

# 「#7119の全国展開に向けた検討部会」の検討概要

## (1) 検討の目的(到達点)

- **「日本全国どこにいても#7119番が繋がる体制」の実現** = #7119の全国展開の実現



- そのための検討プロセス
  - ① #7119を取り巻く「現状」の整理
  - ② #7119導入に当たっての「課題」の整理
  - ③ 上記に沿った具体的な「解決策」の提示

## (2) 検討の枠組み

- 消防庁「救急業務のあり方に関する検討会」の枠組みを活用し、  
**令和2年度の本検討会の下「#7119の全国展開に向けた検討部会」を設置**

## (3) 検討項目

- #7119を全国展開する必要性の再整理
- 事業の実施地域、実施主体、財政措置のあり方
- 関係機関・事業との連携、相談員及び委託事業者の確保方策
- 未実施団体における検討の加速 等

## (4) 検討委員

- 柿本 章子(主婦連合会 副会長) ●=部会長
- 角野 文彦(滋賀県理事(健康・医療政策担当))
- 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座主任教授)
- 島崎 修次(国士舘大学防災・救急救助総合研究所長)
- 嶋津 岳士(大阪大学大学院医学研究科救急医学教室教授)
- 高階 謙一郎(京都第一赤十字病院 救命救急センター長)
- 蝶野 正洋(一般社団法人ニューワールドアワーズスポーツ救命協会代表理事/  
公益財団法人日本消防協会「消防応援団」/プロレスラー)
- 長島 公之(日本医師会常任理事)
- 七坂 なな(漫画家)
- 仁井谷 興史(徳島県保健福祉部長)
- 三浦 牧也(青森県弘前地区消防事務組合消防本部警防課長)
- 道岡 桃子(フリーアナウンサー)
- 六車 崇(横浜市医療局医療政策部医療政策課救急医療技官)
- 横田 順一朗(地方独立行政法人 堺市立病院機構副理事長)
- (オブザーバー)
- 鈴木 健彦(厚生労働省医政局地域医療計画課長)

(敬称略 五十音順)

## (5) 検討の経緯

- 5月11日 第1回(準備会合) ※文書会議形式で開催
- 6月17日 第2回検討部会 各課題解決に向けた論点整理
- 7月14日 第3回検討部会 中間報告書(骨子案)の審議等
- 8月 6日 第4回検討部会 中間報告書(案)の審議等
- 8月31日 消防庁ホームページに中間報告書を公表

※その後は、令和2年度救急業務のあり方に関する検討会等の進行状況に合わせて対応